

- 都市のみどりをみんなで支え、自然と共存して生きる -

4. みどりの保全・育成

平成15年度(2003年度)環境の状況

概況

<農地・樹林>

平成15年度の市内の畑地目(農地)面積は約182haです。このうち約80%に当たる面積が生産緑地として指定されています。農地の利用状況としては、キャベツ、ほうれん草、花卉、植木などの生産が中心です。また、市民が農業をできる場として、市民農園や家族農園が設置されています。

屋敷林や雑木林は、緑地保全地域や保存樹林などとして保全が図られています。

<緑地や公園>

(仮称)合併記念公園は、西東京市の誕生に伴うシンボルとして整備が進められています。また、下野谷遺跡は、文化財として貴重であり、遺跡として保存・公園化を進めています。

<街並みのみどり>

公園については、利用者である市民が管理活動に参加することが多く、西東京市においても「公園管理協力会員」制度を進めていくと同時に、住宅地のみどりに関しては、生垣造成に対する助成などにより推進しています。

環境指標の状況

区 分	平成13年度値	平成14年度値	平成15年度値
(1) 緑被率	30.2%(478 ha) (平成11年度値)		
(2) 公園面積	18.05 ha	18.25 ha	18.33 ha
(3) 樹林地面積	189.6ha (平成11年度値)		
(4) 保存樹木本数・樹林地面積	1,210 本 32,052 m ²	1,189 本 32,117 m ²	1,163 本 30,298 m ²
(5) 保存生垣延長	8,295.5 m	8,053.1 m	8,367.3 m
(6) 生産緑地面積	154 ha	153 ha	150 ha
(7) 畑地目(農地)面積	189 ha	186 ha	182 ha
(8) 市民農園及び家族農園数	8 か所 1.8 ha	10 か所 2.1 ha	8 か所 1.9 ha

平成15年度(2003年度)環境施策の実施状況

個別事業の状況

整理番号	1	総合計画	公園・緑地の保全・活用	ISO	-
		みどりの基本計画については「用語解説」の73頁を参照			
事業名・担当課		事業目的・内容等			
みどりの基本計画策定 都市整備部 公園緑地課		【平成13・14年度】 計画的なみどりのまちづくりの推進のため、みどりの基本計画を策定していく。平成15年度に策定予定。		【平成15年度】 みどりの基本計画を策定した。	
整理番号	2	総合計画	公園・緑地の保全・活用	ISO	-
事業名・担当課		事業目的・内容等			
西原自然公園 植生管理事業 都市整備部 公園緑地課		【平成13・14・15年度】 市内でも数少ない貴重な樹林を有する「西原自然公園」を、間伐による適正な林分密度管理などを行い、主林木であるクヌギやコナラの成長等を促すため、市民団体である「西原自然公園を育成する会」と協働して植生管理を実施した。			
整理番号	3	総合計画	-	ISO	-
		保存状況は「資料編」の46頁を参照			
事業名・担当課		事業目的・内容等			
樹木・樹林・生垣の 保存 都市整備部 公園緑地課		市内のみどりの保存のために、市民の財産と考える貴重な樹木等の維持管理に対して補助等を行う。 緑化審議会で保存樹木等の指定・解除について審議 保存状況			
		区分	【平成13年度】	【平成14年度】	【平成15年度】
			指定	解除	延べ
		樹木	0本	10本	1,210本
		樹林	0カ所	4カ所	36カ所
		生垣	0カ所	7カ所	168カ所
			指定	解除	延べ
		樹木	45本	66本	1,189本
		樹林	1カ所	2カ所	35カ所
		生垣	8カ所	8カ所	168カ所
			指定	解除	延べ
		樹木	10本	36本	1,163本
		樹林	0カ所	1カ所	34カ所
		生垣	23カ所	4カ所	187カ所
整理番号	4	総合計画	-	ISO	-
事業目的・内容等		事業目的・内容等			
生垣造成助成事業 都市整備部 公園緑地課		ブロック塀から生垣につくり替える、あるいは新たに生垣をつくる方へ造成費の補助を行う。			
		区分	【平成13年度】	【平成14年度】	【平成15年度】
		生垣助成件数 (延長)	18件 (延長167.75m)	41件 (延長394.2m)	11件 (延長143.3m)

整理番号	5	総合計画	-			ISO	-				
事業名・担当課		事業目的・内容等									
緑地保全地区 樹林地の保全		山林を保全することで、自然空間、防災避難空間を確保し、みどりあふれる都市環境を確保するため、山林保全指定を行い、固定資産税及び都市計画税の減免を行う。									
都市整備部 公園緑地課		【平成13・14年度】			【平成15年度】						
		山林保全地区(7か所) 10,726㎡			山林保全地区(6か所) 8,730㎡						
整理番号	6	総合計画	-			ISO	-				
事業名・担当課		所在地などについては「資料編」の33頁を参照									
事業名・担当課		事業目的・内容等									
市民農園と家族農園 の運営		市民の農業への理解とうるおいのある生活、都市空間の醸成を図るため、市民農園、家族農園の運営を図る。									
市民生活部 産業振興課		【平成13年度】		【平成14年度】			【平成15年度】				
		区分	設置	面積	区画	設置	面積	区画	設置	面積	区画
		市民農園	4か所	7,226㎡	261	4か所	7,226㎡	261	4か所	7,226㎡	261
		家族農園	4か所	10,781㎡	492	6か所	14,270㎡	701	4か所	11,672㎡	504
整理番号	7	総合計画	-			ISO	-				
事業名・担当課		事業目的・内容等									
優良農地育成事業		農業振興及び農地による自然空間の確保を図るため、保存協定(市内に所在する生鮮農産物等の生産性の高い農地で、かつ自然空間の確保の上からも、野菜、果樹、植木等を生産する場として保全する必要があると認められる農地のうち、0.2ha以上で、都市と調和する農業経営が4年以上継続される見込みのある農地を対象)を締結し、当該地域における農業用構築物の設置費や農機具の購入費等の一部を補助する。									
市民生活部 産業振興課		優良農地育成事業									
		【平成13年度】		【平成14年度】			【平成15年度】				
		対象者	14人	対象者	15人	対象者	16人				
		導入施設	ハウス、トラクタ 一等	導入施設	ハウス、トラクタ 一等	導入施設	ハウス、トラクタ 一等				
整理番号	8	総合計画	-			ISO	-				
事業名・担当課		設置状況は「資料編」の45頁を参照									
事業名・担当課		事業目的・内容等									
公園等の設置		市民の憩いの場である公園等を新たに設置した。									
都市整備部 公園緑地課		【平成13年度】		【平成14年度】			【平成15年度】				
		谷戸せせらぎ公園(7,810.96㎡) 向台三丁目第1緑地(495.38㎡) 向台三丁目第4緑地(571.24㎡) 北原一丁目第1緑地(874.27㎡) 新町緑道公園(393.00㎡) 南町三丁目第1公園(152.00㎡) 南町三丁目第2緑地(152.00㎡) 天神山公園(182.65㎡) 栄町第一公園(236.00㎡) 柳沢第五公園(205.86㎡)		下保谷第二ポケットパーク (106.82㎡) 下保谷第三ポケットパーク (66.03㎡) さくら公園 (2,500.29㎡) 新町第一公園 (197.82㎡)			谷戸二丁目第1公園 (404.00㎡) 中西台公園(235.91㎡) 北町第五公園(221.54㎡)				

整理番号	9	総合計画	-	ISO	-
事業名・担当課		事業目的・内容等			
(仮称)合併記念公園の整備		東京大学原子核研究所跡地を購入し、合併を記念した公園の整備を実施した。			
都市整備部 公園緑地課		(仮称)合併記念公園整備事業用地買収	【平成13年度】 面積 28,406.86㎡ 費用 5,790,035,000円	【平成14年度】 面積 15,728.04㎡ 費用 3,166,000,000円	【平成15年度】 買収事業なし 平成17年度開園予定のため整備中
整理番号	10	総合計画	-	ISO	-
事業名・担当課		地区別の内訳は「資料編」の44～45頁を参照			
事業目的・内容等		生産緑地の指定・保全を行った。			
生産緑地の指定					
都市整備部 都市計画課		【平成13年度】 買取申出10件 10,800㎡ (買取実績なし) 指定319地区 153.96ha	【平成14年度】 買取申出12件 16,922㎡ (買取実績なし) 指定318地区 152.66ha	【平成15年度】 買取申出16件 23,932㎡ (買取実績なし) 指定317地区 149.68ha	
整理番号	11	総合計画	-	ISO	-
事業名・担当課		事業目的・内容等			
花いっぱい運動の支援		【平成13・14・15年度】 西東京市花いっぱい運動(市民が参加して公園等の花壇に年間を通じて花を植え、手入れを行う)に対して、希望する公共用地を認可し子どもたちの遊びに支障のない場所に簡易な花壇を設置し、花苗、種子等の支援を行った。			
都市整備部 公園緑地課					
整理番号	12	総合計画	-	ISO	-
事業名・担当課		事業目的・内容等			
市民苗木配布の推進		樹木の苗木を自宅に植えて、育ててもらい、市内により多くのみどりを増やすため、市民まつりにおいて市民に無料で苗木を配布した。			
都市整備部 公園緑地課		【平成13年度】 平成13年11月11日「市民まつり」においてゴールドライダーほか34種類、3,967本の苗木を無料配布した。	【平成14年度】 平成14年11月10日「市民まつり」においてブルーベリーほか35種類、3,148本の苗木を無料配布した。	【平成15年度】 平成15年11月9日「市民まつり」においてブルーベリーほか38種類、2,385本の苗木を無料配布した。	

5. 水辺環境の保全

平成15年度(2003年度)環境の状況

概況

<水辺環境>

市の水系としては、北部に白子川、中央部に新川(白子川支流)など、南部に石神井川があり、武蔵野市との境界に玉川上水、千川上水が流れています。これらは、新河岸川あるいは隅田川に合流し、東京湾へ流入します。西東京市は、水源として古くから地下水が盛んに利用されてきました。現在でも地下水を水道水源の一部として利用しています。

雨水を地面に浸透させることは、洪水防止、地下水の涵養^{かんよう}など、自然の水の循環を確保することにつながりますが、都市化が進んだ結果、地上に降った雨は地下に浸透しにくくなっています。

市内の河川水質をBODで見ると、石神井川の溜漕橋でかなりきれいな水質(平成15年度は年平均値1.3mg/)ですが、それ以外では5mg/以上となっています。

環境指標の状況

区 分		平成13年度値	平成14年度値	平成15年度値
(1)	河川水質【BOD濃度】	8.3mg/	5.8mg/	5.5mg/
	(基準値:5.0mg/以下)	2.0mg/	0.8mg/	1.3mg/
(2)	河川流量	0.042m ³ /s	0.029m ³ /s	0.035m ³ /s
		0.145m ³ /s	0.026m ³ /s	0.188m ³ /s
(3)	透水性舗装面積(延べ)	5,411 m ²	5,716 m ²	8,331 m ²
(4)	上水道の使用量	18,546 千m ³	19,048 千m ³	19,109 千m ³

平成15年度(2003年度)環境施策の実施状況

個別事業の状況

整理番号	1	総合計画	-	ISO	-
事業名・担当課	事業目的・内容等				
雨水浸透ます設置の促進	雨水溢水対策の一環として、各戸浸透ます設置の助成事業を行い、雨水への対策意識の向上を図った。				
都市整備部 下水道課	浸透樹設置助成件数等				
		【平成13年度】	【平成14年度】	【平成15年度】	
		・30件(122個設置) ・助成費 4,015,346円	・41件(129個設置) ・助成費 4,274,492円	・39件(127個設置) ・助成費 4,285,002円	
整理番号	2	総合計画	-	ISO	-
事業名・担当課	事業目的・内容等				
透水性舗装の実施	透水性舗装を実施した。				
都市整備部 道路管理課		【平成13年度】	【平成14年度】	【平成15年度】	
		5,411 m ²	5,716 m ²	8,331 m ²	
整理番号	3	総合計画	-	ISO	-
事業名・担当課	事業目的・内容等				
水洗化の促進	河川の水質汚濁の改善や公衆衛生の向上を図るため、地道な広報活動や未水洗理由の把握に努めることによって、くみ取り便所から水洗便所への改造、浄化槽の公共下水道への接続を促進する。				
都市整備部 下水道課		内 容	【平成13年度】	【平成14年度】	【平成15年度】
		水洗便所改造資金 助成補助金交付件数	1件	2件	0件
整理番号	4	総合計画	-	ISO	-
事業名・担当課	事業目的・内容等				
水質の安全確保	水道水の安全確保のため、都及び西東京市で水質管理を行った。				
水道部工務課		【平成13・14・15年度】			
		(1)毎日検査(残留塩素・色・濁り) (2)項目検査 水道法に基づく水質基準項目検査-46項目(基準値、毎月・年定期検査) 快適水質項目検査-5項目(目標値、毎月・年定期検査) 監視項目-33項目(指針値、毎月・年定期検査) 自己水源井の水質検査-12項目			
整理番号	5	総合計画	公害の防止	ISO	環境汚染の防止に努める
事業名・担当課	調査数値・測定場所は「資料編」の37頁を参照				
事業名・担当課	事業目的・内容等				
水質調査の実施	環境汚染から市民生活を守るため、環境の実態を把握し問題の早期発見に努めるとともに、環境モニタリングを定期的に継続して実施していく。				
環境防災部 環境保全課 (再掲)		調 査 項 目	【平成13年度】	【平成14年度】	【平成15年度】
		河 川 水 質 調 査	4か所	4か所	4か所

6. 自然とのふれあいの確保

平成15年度(2003年度)環境の状況

概要

<自然とのふれあい>

市が実施した、環境に対する市民意識調査(平成15年3月)では、自然に関する市民の満足度は比較的高くなっています。しかし、市民の自然とのふれあい活動は、身近にふれることのできる自然が減少したこともあり、行われなくなってきている状況と推測されます。

市では、自然観察会の開催により、市民の自然とのふれあいの促進を図っています。平成15年度(2003年度)は延べ74名の方が参加しました。

平成15年度(2003年度)環境施策の実施状況

個別事業の状況

整理番号	1	総合計画	-	ISO	-
事業名・担当課		事業目的・内容等			
自然観察会の実施 都市整備部 公園緑地課 公民館		市民対象の自然観察会を実施した。			
		【平成13年度】	【平成14年度】	【平成15年度】	
		公園緑地課実施 平成14年3月14日 (八国山緑地及び北山公園) 新春の雑木林や里山の自然を観察し、みどりの大切さや雑木林のすばらしさなどを学び、自然保護、みどりの維持管理について考えた。 市民30人参加 谷戸公民館実施 平成13年8月24日 (東大農場・演習林) 夏休みを利用した親子昆虫観察会を東大農場・演習林で実施した。 市民等58人参加	公園緑地課実施 平成14年11月18日 (都立小峰公園・広徳寺周辺) 晩秋の秋川丘陵の小峰公園・広徳寺周辺を講師の説明を聞きながら散策し、歴史、自然保護について学び、みどりの維持管理について考えた。 市民35人参加 芝久保公民館実施 平成14年8月28日 (東大農場・演習林) 夏休みを利用した親子自然観察会を東大農場・演習林で実施した。 市民65人参加	公園緑地課実施 平成15年11月27日 (横浜自然観察の森) 貴重なみどりや動植物が減少しつつある中、みどりの重要性を再認識し雑木林や緑地に生息する、小動物等を観察し、身近な自然を守ることの大切さについて考えた。 市民31人参加 芝久保公民館実施 平成15年8月28日 (東大農場・演習林) 夏休みを利用した親子自然観察会を東大農場・演習林で実施した。 市民43人参加	

7. 歴史的・文化的環境資源の確保

平成15年度(2003年度)環境の状況

概況

先人たちによって残され、現在に伝わる歴史的、文化的資源については、自然環境の保全という観点からも保存を進めるとともに、市民の文化財に関する意識を醸成することが必要です。

現在、市内に2か所ある郷土資料室を統合して、西原総合教育施設(旧西原第二小学校)に移転、開設する準備が進められています。

また、下野谷遺跡については、遺跡を保存しつつ公園化することが進められています。

平成15年度(2003年度)環境施策の実施状況

個別事業の状況

整理番号	1	総合計画	-	ISO	-
		展示内容は「資料編」の51頁を参照			
事業名・担当課		事業目的・内容等			
郷土資料室の活用		市内にある郷土資料室を広く一般に公開した。			
		【平成13・14・15年度】			
生涯学習部 社会教育課		郷土資料室の開室 文化財ウィーク郷土資料室出前企画展 東伏見小学校郷土資料室一般公開			
整理番号	2	総合計画	-	ISO	-
		調査内容は「資料編」の50頁を参照			
事業名・担当課		事業目的・内容等			
下野谷遺跡の埋蔵文化財調査		歴史的文化遺産である遺跡の調査を実施した。			
		下野谷遺跡の調査			
		【平成13年度】	【平成14年度】	【平成15年度】	
生涯学習部 社会教育課		対象面積 約69㎡ 対 応 立会調査 調査日程 平成13年4月21日 その他2回実施	対象面積 約84㎡ 対 応 試掘調査 調査日程 平成14年7月11日~12日 調査面積 9㎡	対象面積 3㎡ 対 応 試掘調査 調査日程 平成16年1月13日 その他2回実施	